

ふるさと探訪

第15回

劈巖透水路
へきがんとうすいろ



丹原町来見に、岩壁をのみで削って作られた農業用水路があります。劈巖透水路と呼ばれ、安永9(1780)年

来見村の庄屋越智喜三左衛門によって起工されました。自ら私財をなげうち、のみを握り鋤を振るい9年の歳月をかけて、寛政元(1789)年に長さ約22呎の井堰と約36

呎の隧道、約138呎の岩石打割水路を完成させたと伝えられています。その後、明治に入り子孫の越智茂登太によって隧道約9



▲劈巖透水路

◀劈巖透水路の碑



呎、水路約108呎が増築され現在の形になりました。水田開拓への強い思いと先人の汗と苦勞が偲ばれるこの水路

は、菊池寛の小説「恩讐の彼方に」で出てくる青の洞門になぞらえて、「伊予の青の洞門」と呼ばれています。丹原町内には、この他にも、志川の掘抜隧道、関屋の切抜水道(すべて江戸時代に竣工)などがあり、劈巖透水路と志川掘抜隧道は市指定の史跡となっています。

■住所 丹原町来見

■駐車場 なし



▼人口のうごき

人口 116,075人(+7人)
男 55,643人(+10人)
女 60,432人(-3人)
世帯 46,470世帯(+71世帯)
平成18年5月末日現在
住民基本台帳登録数

▼テレホンサービス

- 市政だより 0897-53-1500(常時)
- 当番病医院 0897-58-2200(常時)
- 災害情報 0897-55-5551(発生時)
- 民話テレホン 0897-52-1270

▼編集後記

今年も立て干し網は大盛況!魚を追いかけ、子どもたちとアサリを探し、一足早い夏の思い出作りができたのではないのでしょうか。

当日、取材を兼ねて、6~7歳の男の子たちに話し掛けたところ、「いっぱい貝がとれたよ!」と元気に答えてくれました。その後海岸を冒険すると言って「おばちゃん、バイバイ」と走り去る子どもたち…。お姉ちゃん、あと1カ月は独身なだけけど…子どもにとってはおばちゃんだよね。(ベ)

✚ 休日の当番病医院

診療時間 9時~18時

月/日	区分	当直病医院名 (市外局番0897)	当直病医院名 (市外局番0898)
7/2	内科	あぜち内科 (樋之口) TEL52-1630	井上医院 (壬生川) TEL64-2433
	外科	伊賀整形外科 (玉津) TEL52-0800	加藤整形外科 (丹原町願連寺) TEL68-5850
7/9	内科	篠原内科外科耳鼻科 (大町) TEL56-3521	玉置内科小児科 (上市) TEL66-3735
	外科	矢野外科胃腸科医院 (古川甲) TEL55-1777	神野外科 (三津屋南) TEL64-3366
7/16	内科	西条中央病院 (朔日市) TEL56-0300	伊藤医院 (三津屋南) TEL64-2384
	外科	佐藤クリニック (氷見乙) TEL57-8200	角産婦人科 (三津屋南) TEL64-3168
7/17	内科	村上記念病院 (大町) TEL56-2300	村上内科皮膚科 (小松町妙口) TEL72-2436
	外科	米田脳神経外科 (大町) TEL56-9165	行本医院 (三芳) TEL66-0609
7/23	内科	星加小児科内科ファミリークリニック(大町) TEL55-3105	森山内科 (壬生川) TEL65-4332
	外科	かりやま整形外科 (大町) TEL47-1717	平田クリニック (周布) TEL76-2256
7/30	内科	まなべ病院 (氷見丙) TEL57-7011	まつうら小児科 (周布) TEL64-0460
	外科	西条中央病院 (朔日市) TEL56-0300	いしづちやまクリニック(周布) TEL68-8885

*当直病医院は変更する場合がありますので、受診をされる方は各病医院もしくはテレホンサービスで確認をしてください。

夜間当番病医院は、**テレホンサービス TEL0897-58-2200**でお知らせしています。